

各 位

2011年4月6日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 土谷 美津子
(コード番号 4343)
取締役経本部長 井上 義信
(電話 043-212-6203)

(訂正)「2011年2月期決算概況補足資料」の一部訂正について

平成23年4月5日に公表いたしました「2011年2月期決算概況補足資料」の記載内容に一部訂正がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

【訂正】内容 15 ページ『キャッシュ・フロー』において「営業活動」と「投資活動」の数値に誤りがありましたので、これを訂正するものであります。※訂正箇所には下線を付しております。

訂正前 (誤)

キャッシュ・フロー (単位: 百万円)

	2011年2月通期実績	2010年2月通期実績	増減額
営業活動	6,615	5,693	921
投資活動	▲3,368	▲3,205	▲163

訂正後 (正)

キャッシュ・フロー (単位: 百万円)

	2011年2月通期実績	2010年2月通期実績	増減額
営業活動	<u>6,623</u>	5,693	<u>930</u>
投資活動	<u>▲3,377</u>	▲3,205	<u>▲172</u>

以上



2011年2月期決算概況

株式会社イオンファンタジー

げんき！ えがお！ プロジェクトの展開



—東北関東地区店舗—
震災地店舗で営業再開から
二週間、幼児遊具を無料展開
◇地震にあった子どもたちを元気笑顔に！
わいわいぱーく、スキッズガーデン、乗り物 等

被災地以外の通常店舗での応援活動
◇乗り物1台の売上を募金 & 店で応援メッセージフラッグ掲示



げんき！ えがお！プロジェクトの展開



<被災地以外の店舗の子どもたちからの寄せ書き応援フラッグ>



<アレルギー食とオリジナルキャラクターグッズを配送>

食物アレルギーを持つ親の会の依頼で福島地区保健所に独自に陸送



2011年2月期累計期間の業績



(2010年2月21日～2011年2月20日)

(単位:百万円)

	2011/2 通期業績 (実績)	2010/2 通期業績 (実績)	前年増減率 (%)	2011/2 通期業績 (予想)
売上高	42,245	43,706	△ 3.3	41,702
営業利益	2,682	2,514	6.7	2,600
経常利益	2,601	2,350	10.7	2,588
四半期純利益	1,256	1,129	11.2	1,247

四半期会計期間の業績



(単位:百万円)

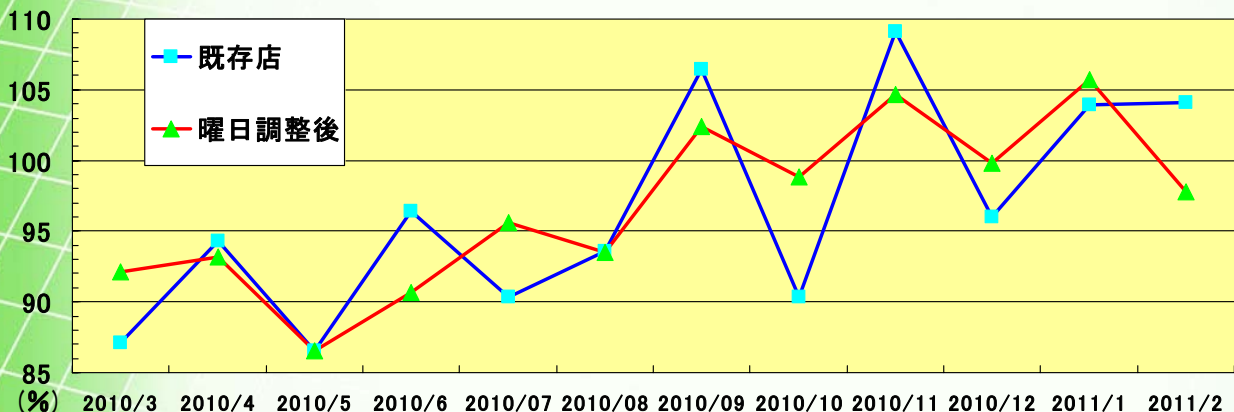
	2011/2 第2四半期 (累計期間)	前年比 減少額	2011/2 第3四半期 (会計期間)	前年比 増加額	2011/2 第4四半期 (会計期間)	前年比 増加額
売上高	21,164	△ 1,771	9,807	+ 160	11,273	+ 149
営業利益	1,030	△ 441	397	+ 377	1,254	+ 232
経常利益	941	△ 459	394	+ 413	1,266	+ 297
四半期純利益	430	△ 240	140	+ 218	686	+ 149

2010年度の業績推移



(単位:百万円/%)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
売上高	10,222	10,941	9,807	11,273	42,245
計画比	99.3	99.8	101.2	104.1	101.3
既存店伸び率	89.6	93.6	101.5	101.7	96.5
(曜日調整後)	90.9	93.5	101.9	101.6	96.9

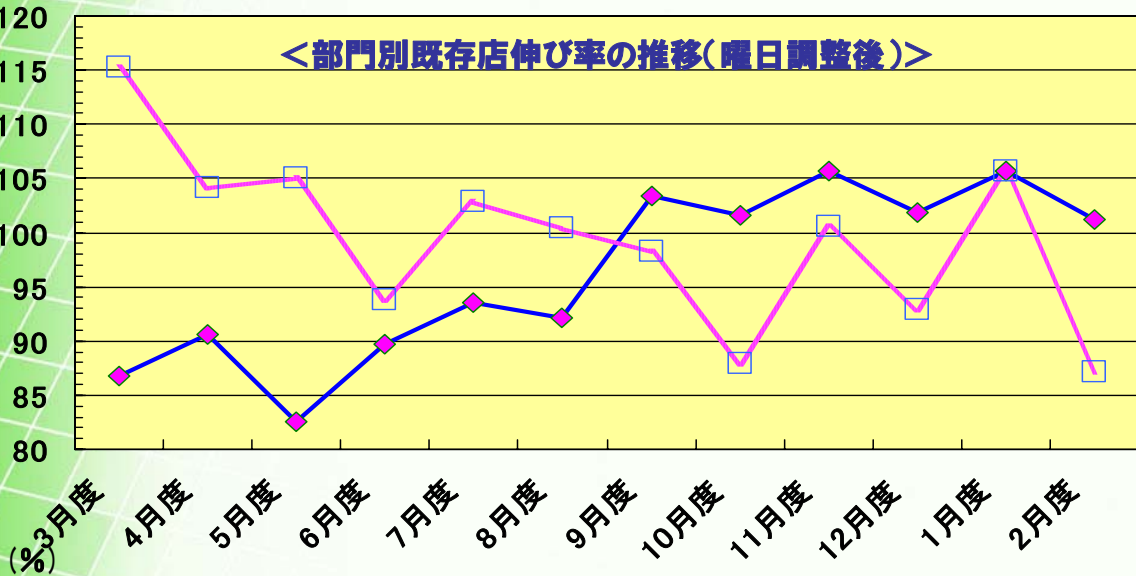


遊戯機械売上の既存店伸び率推移



遊戯機械売上の回復

◆ 遊戯機械 □ 商品



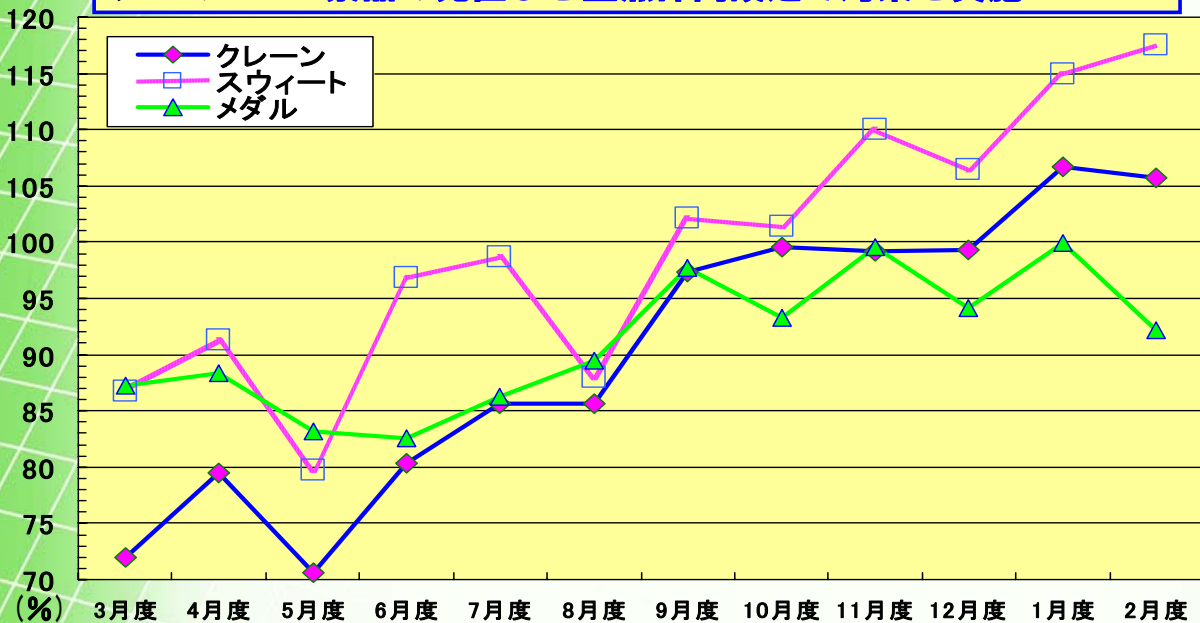
主カグループの売上回復



<部門別既存店売上伸び率>

スイーツ: キッズ向けミニクレーン(フィサークル)の増台と景品見直し

クレーン : 景品の見直しと重点部門設定で対策を実施



店舗別メダル品揃え見直しの実験



キッズからシニアを対象に店舗別に客層に対応した品揃えの見直しを実施

◇キッズ中心から増加するシニアへの対応も視野に実施⇒実験店舗はメダル既存比5%～6%アップ



売上高グループ別動向



(2010年2月21日～2011年2月20日)

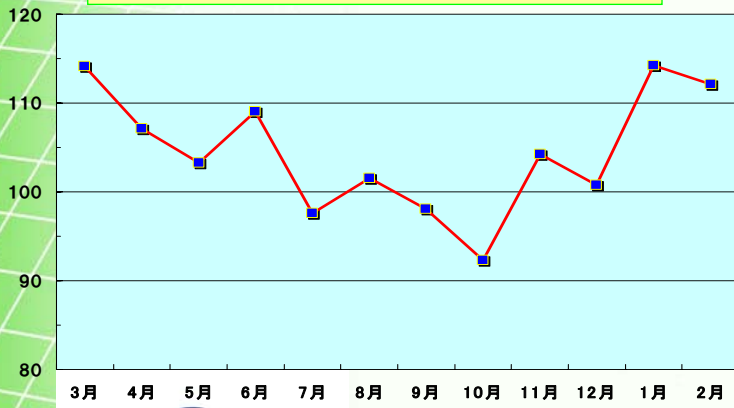
(単位:百万円、%)

	上半期 構成比	下半期 構成比	上半期 売上既存比	下半期 売上既存比
創育グループ	2.0	3.3	-	-
体感グループ	11.9	10.9	89.1	92.6
カードグループ	19.1	16.1	107.2	93.7
メダルグループ	26.1	25.8	86.2	96.4
プライズグループ	31.3	34.9	82.9	104.5
シールグループ [*] (フリカ)	6.7	6.0	115.1	107.2
その他物販	2.8	3.1	74.3	91.7
売上高合計	100.0	100.0	91.6	101.7

カードゲームの推移



商品売上計画対比推移



<ドラゴンボールヒーローズ>



<仮面ライダーガンバライド> オーズ



ファンタジースキッズガーデンの既存店展開

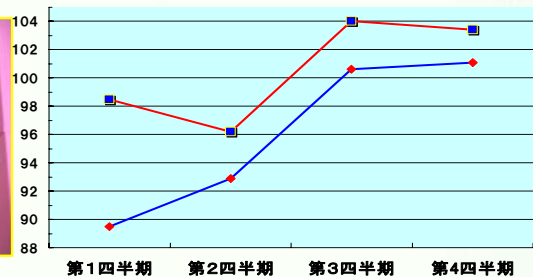


3月20日現在店舗数⇒59店舗に導入



スキッズガーデン導入店舗の昨年対比伸び率

■スキッズ導入店舗 ▲未導入店舗



ファンタジー キッズーナの展開



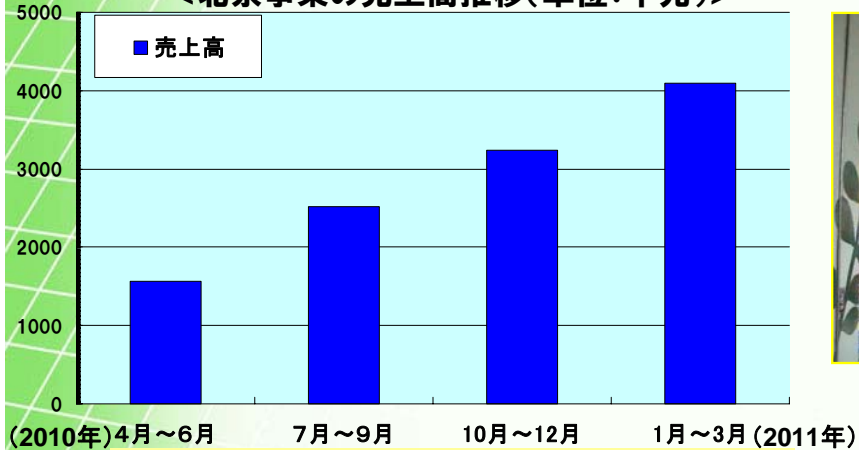
現在の親子が求めている安全・安心な公園機能の復活
遊びを通じてお子さまの体と心の成長をサポート



中国・ASEAN事業



<北京事業の売上高推移(単位:千元)>



5/28の2号店に加え、9/21に3号店が開店

- ◇マレーシアを核にASEAN戦略を推進
 - ・イオンのASEAN戦略とともに展開エリアを拡大
- ◇「イオンファンタジーマレーシア」の設立
 - ・FC17店舗を直営化しモーリーファンタジーに転換



財務状況



(単位:百万円)

	2011/2 通期末 (実績)	2010/2 通期末 (実績)	増減額
流動資産	10,495	7,705	2,789
固定資産	10,926	13,291	▲2,365
資産合計	21,421	20,997	424
流動負債	3,764	4,047	▲283
固定負債	43	58	▲14
負債合計	3,808	4,105	▲297
純資産合計	17,613	16,891	721
負債・資本合計	21,400	20,997	424

キャッシュ・フロー



(単位:百万円)

	2011年2月 通期実績	2010年2月 通期実績	増減額
営業活動	6,623	5,693	930
投資活動	▲3,377	▲3,205	▲172
財務活動	▲544	▲544	0
現預金残高	8,055	5,353	2,702

店舗数の状況



■ 国内店舗数

(単位:店)

	2010/2 期末店舗数	2011/2.20店舗数
直 営 店 舗	336	320
国内フランチャイズ	3	3
TOTAL	339	323

■ 海外店舗数

	2010/2月期実績	2011/2月20日
中国北京店舗数	1店	3店
マレーシアFC店舗数	15店	17店
香港FC店舗数	5店	5店



2011～2013年度 中期経営計画

国内環境

- ・人口の都市集中化、地域過疎化
- ・少子化が進行するも子ども関連消費 堅調
- ・「健全な成長」や「防犯」分野市場堅調
- ・子どもの遊びの変化 ⇒ 安全・安心な環境
屋内遊戯施設の質的变化
- ・消費意欲旺盛なシニア層の増加



子供の「遊びの変化」
への対応が必要

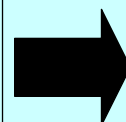
海外環境

【中国】

- ・所得増加 270% (00/08年比)
- ・教養・娯楽支出増 203%
(00/08年比)

【マレーシア】

- ・娯楽支出増加 224% (00/08年比)
- ・サービス事業の自由化



アジア地域における
積極拡大の好機

自社・競合

- ・主力事業であるアミューズメント市場縮小傾向は鈍化
- ・グループ国内出店機会の減少
- ・イオンファンタジー北京3店舗の成功

アジア地域における積極拡大の好機

子供の「遊びの変化」へ対応が必要

既存事業の成長維持と新たな成長基盤作りが急務

アジアで、子ども達に
「遊びの場」を通じて
「すこやかな成長」をプロデュースする
企業となる

～ 遊びを通じた子どもの健全な育成（創育）を目指し ～

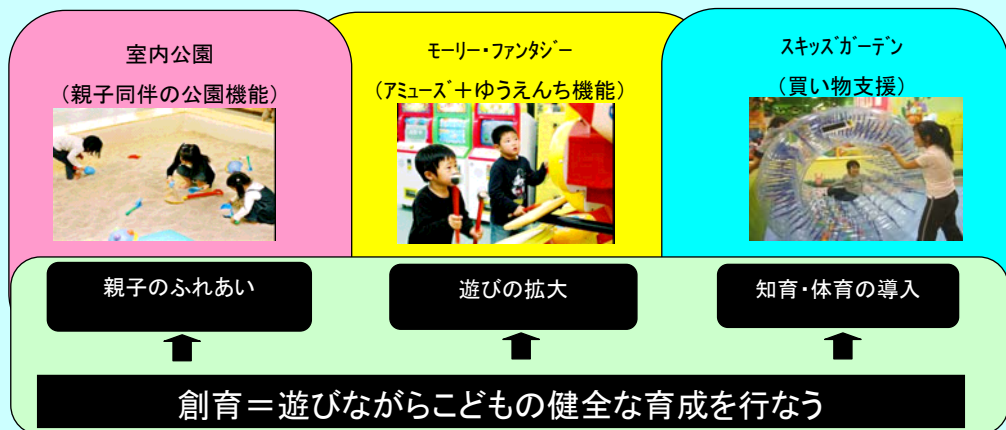
「子ども向け屋内遊戯施設」における

国内トップシェアの確立と

中国・アセアンにおける先駆者となる

1. 海外事業の積極拡大
2. 新たな成長分野への進出
3. 既存店収益力維持と利益改善

イオンファンタジーの事業 = 広義の「創育事業」



国内戦略

既存事業 年間101%成長

新規事業 室内公園事業の成功

海外戦略

中国事業 華北・華南出店加速

マレーシアを拠点にASEAN諸国への拡大

2013年
営業収益
500億円
(海外50億)

2011年度の基本戦略

1. 既存事業の収益力と利益改善

・店舗営業力の強化と増床・改装の推進

2. 新たな成長業態の拡大

・スキッズガーデン、室内公園等、遊びを通じたお子さまの健全な育成へ継続的取り組み

3. 海外事業の積極拡大

・中国における多店舗化、マレーシア核のASEAN基盤

業績の見通し



(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
2011/2(実績)	42,245	2,682	2,601	1,256	69.32
2012/2 通期予想	40,700 ~41,100	2,400 ~2,600	2,400 ~2,600	900 ~1,050	49.65 ~57.92

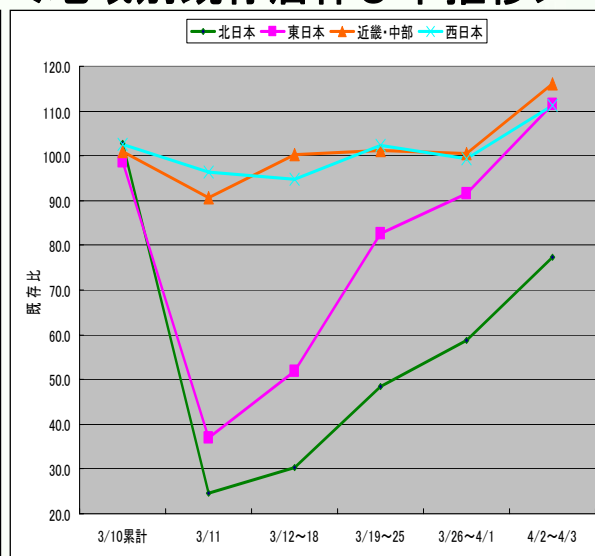
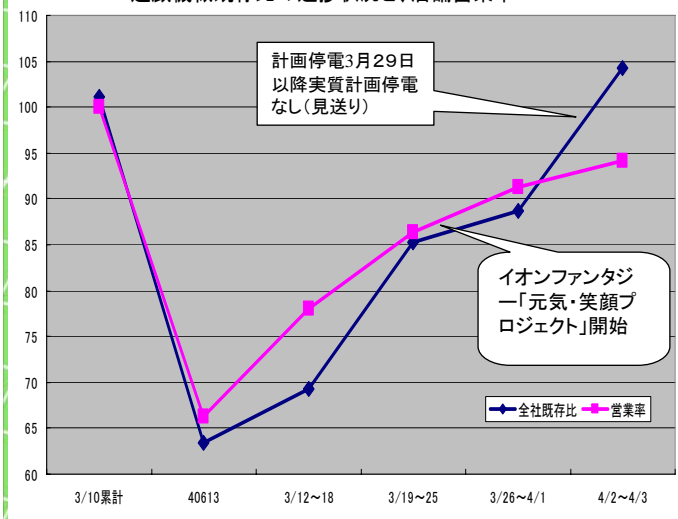
震災後の売上回復状況（遊戯機械）



< 全社既存店伸び率推移 >

< 地域別既存店伸び率推移 >

遊戯機械既存比の進捗状況と、店舗営業率



会計上の売上高詳細

参考情報



(2010年11月21日～2011年2月20日)

(単位:百万円)

	2011年2月期第4四半期 会計期間		前年同期 対比	既存店 伸び率
	実績	構成比		
遊戯機械	8,947	78.1	103.0	103.3
商品(物販)	2,283	21.5	95.4	95.9
委託	37	0.3	98.1	-
遊戯施設関係合計	11,267	99.9	101.4	101.7
その他	5	0.1	77.4	-
売上高合計	11,273	100.0	101.3	101.7

会計上の売上高詳細

参考情報



(2010年2月21日～2011年2月20日)

(単位:百万円)

	2011年2月期 累計期間		前年同期 対比	既存店 伸び率
	実績	構成比		
遊戯機械	33,318	78.9	96.1	95.8
商品(物販)	8,755	20.7	99.2	99.1
委託	147	0.3	95.1	-
遊戯施設関係合計	42,221	99.9	96.6	96.5
その他	23	0.1	35.5	-
売上高合計	42,245	100.0	96.7	96.5



**業績予想は、本資料の発表日現在において
入手可能な情報に基づき作成したものであり、
実際の業績は、今後様々な要因によって
予想数値と異なる可能性があります。**

株式会社イオンファンタジー